国家は大いに鍛えられた。

を結集して立ち向かい、日本人と日本という ない厳しい国難に遭遇し、この数ヶ月間英知

思うに日本も戦後史の中で経験したことの

\exists П ナ戦 争に 想う

濱 﨑 秀

昭

米の首脳は いは「世界戦争」の様相を呈している。 た新型コロナウイルス(武漢肺炎)との闘 年末シナの古都・湖北省武漢市で発生 「見えない敵との戦争」と宣言し

染者約200万、死者11万人余)にもかかわら 世界にウイルスを拡散させ、大惨禍を引き起 されてきた。 ず他国に責任をなすりつけ、 こした。(世界最大の被害国米国は6月初旬で感 など対応を誤ったためシナ全土のみならず全 はこれ以上触れない。 京大虐殺」も いという国際世論を造ろうとしている。新華 心に恐怖を痛感するが、 感謝すべきだという権利がある」と社説に 通信は「米国はシナに謝罪し、世界はシナ シナ政府は発生当初悪質な情報隠蔽をする 歴史の捏造は彼らの得意技だ。「南 着々と世界制覇をめざすシナの 「慰安婦性奴隷」もシナに捏造 ここではこの問 シナのみが正し

復刊第十九号

東京都教師会発

行

〔事務局〕横浜市都筑区茅ヶ崎南四ノ十四ノ一ノ三一○

が、 英0・7、独0・3)と最低に抑えていた。 いる理由は、今のところまだ決め手を欠く 的に大流行した新型インフルエンザでも日本 くことは感染者の8%の人が入院療養して回 約1万7000。死者は5%余の923人。 700万、死者は約40万人。日本は感染者が 事である。6月初旬現在で世界の感染者が約 なぜ日本人の死者が極端に少ないのかという は死者203人、死亡率0・16%(米3・9 復していることである。 人。欧米50~100分の1のレベル。更に驚 人口100万人当たりにすると、日本人は7 さて、 日本が奇跡的と思えるような成果を上げて いろいろな要因が考えられる。 今世界で最も注目されている一つ 実は平成21年、 世界 と医

1 医療費システム(国民皆保険制度) 療従事者の献身

②手洗やマスク着用の習慣

③キスや握手の機会が少な

⑤外出自粛要請に従う真面目さ ④家に靴を脱いで上がる

⑥BCG接種の効果

⑦肥満率の低さ

⑧白血球の遺伝情報の違

⑨過去に似たウイルスが流行し ている 抗体ができ

医療の質の高さ

⑫保健衛生観念の高さ あることは異論の余地がない」と記した) ュリーマンは「日本が世界一 都市の清潔度 (幕末に来日した考古学者シ 清潔な国民で

③公徳心(規範意識)の 高さ

個他人を思いやる文化

⑤人種の違い(黒人の死者の比率は高く、 アジア人の死者の比率は低い 東

要約すれば、日本人の総合力としての

民

か。 度 (国民の文化や生活程度) と品格の高さ 25日の緊急事態宣言解除 な感染

これまでの取り組みは確実に成果を上げてお 主要先進国の中でも、最も重要な死亡者数を に医療関係者に感謝の念を表明した。そして という日本独自のやり方でわずか1ヶ月半で は罰則を伴う強制措置はとらず緊急事態宣言 制措置が講じられている国もある。 上にわたりロックダウン(都市封鎖)など強 を超える新規の感染者が確認され、 拡大が発生した。世界では今なお日々10万人 記者会見で「3月以降欧米では爆発的 圧倒的に少なく押さえ込むことができている に日本モデルの力を示した」と語り、 大流行をほぼ収束させることができた。 安倍総理は5月 世界の期待と注目を集めている。 だが日本 2ヶ月以 国民特 まさ

く2月のクルーズ船の隔離停泊以来海外から 批判に晒されてきたが、 コ 口 ナの感染対策では日本は初期対応が拙 最近日本の死亡率

磨の戦歴碑(二)

多

藤井雅和

である肺炎の治療法を開拓してきた」と分析である肺炎の治療法を開拓してきた」と分析である肺炎の治療法を開拓してきた」と分析である肺炎の治療法を開拓してきた」と分析である肺炎の治療法を開拓してきた」と分析である肺炎の治療法を開拓してきた」と分析である肺炎の治療法を開拓してきた」と分析である肺炎の治療法を開拓してきた」と分析である肺炎の治療法を開拓してきた」と分析である肺炎の治療法を開拓してきた」と分析である肺炎の治療法を開拓してきた」と分析である肺炎の治療法を開拓してきた」と分析である肺炎の治療法を開拓してきた」と分析のである肺炎の治療法を開拓してきた」と分析のである肺炎の治療法を開拓してきた」と分析のである肺炎の治療法を開拓してきた」と分析のである肺炎の治療法を開拓してきた」と分析のである肺炎の治療法を開拓してきた」と分析のである肺炎の治療法を開拓してきた」と分析の形容の治療法を開拓してきた」と分析のであるが変出して低いことから日本の対応に懐疑的が変出して低いことからは、

た。てシナに忖度したのではないか」と批判されてシナに忖度したのではないか」と批判され守派の一部からも「国民の生命を犠牲にしディアや論客からも非難に晒された。特に保安倍政権のコロナ対応に関しては国内のメ

適切なものだったと言えないか。 最善の選択で、世界の模範とするに足る最もの生命を守るうえで医学的に現実になし得るだが、総理の決断が感染爆発を止め、国民

まさに天の配剤と言うべきではないか。本はこの国難に安倍総理を戴いていることはを巧みに回転させる力を持っている。今、日れることもなく、内閣を完全に掌握して組織安倍総理は平常心を失うことなく、病に倒

で必ずやこの国難は克服されるであろう。
賢明な日本国民の一丸となった努力と忍耐

(神奈川県教師会)

が、昭和十年に現名に改称された。弱の広さである。当初は多磨墓地と言はれたたがり、面積は三十九万坪、青山霊園の五倍開設された。現在の府中市と小金井市にまのを整霊園は大正十二年四月東京市によつて

がある。今ここには三人の提督が祀られて霊園内の正門奥に名誉霊域と呼ばれる一角のではないかと思はれる。 生葬者数から見て、墓石は十万基以上あるの使用者数から見て、墓石は十万基以上ある。現在

ゐる。いづれも海軍元帥で連合艦隊司令長官

の、東郷平八郎大将、

山本五十六大将、古賀

峯一大将である。

てゐる。 も多く、特に帝国海陸軍の軍人が多数葬られる磨霊園内にはこの他、著名な人物の墓所

する。
この三元帥の墓所からほど近いところに、この三元帥の墓所からほど近いところに、この三元帥の墓がある。
この三元帥の墓所からほど近いところに、この三元帥の墓所からほど近いところに、

て卒業した百七十九名の内のひとりである。明治四十二年十一月海軍兵学校三十七期とし國生行孝は明治十八年生、鹿児島県出身。

或

生は大正五年に大尉となり、

通

報艦

藤英次中将、北川茂春少将等もこの多磨霊園物がゐる。また、井上大将のほか、同期の後治三郎等、後の戦史にも登場する錚々たる人治三郎等、後の戦史にも登場する錚々たる人心がをり、中将にも岩下保太郎、草鹿任一、小國生と同期には、後に大将になつた井上成美國生と同期には、後に大将になつた井上成美

る。 たものと考へられる。しかし、 期の場合は異例なことに、 者(いはゆる「ベッキ組」)とに分けるといふ 遠征してゐる。この乗艦中成績優秀者と下位 事件が起こつた。この期の練習艦隊は巡洋艦 ところが、海兵三十七期の場合、 して直ちに練習航海に入り、 また指導官附に古賀峯一がゐた。 はその後三十名以上が海軍大学校に進み、五 高かつたためか、後期の少尉任官となつてゐ か、あるいは卒業時の年齢が他の者よりも 國生は海兵の卒業席次が中位であつたため 十四年二月十日の者と分けられてしまつた。 佐藤鐵太郎)に乗り組みハワイと北米大陸に の上帰国すると全員揃つて少尉に任官する。 に埋葬されてゐる。 十名近くが将官になつてゐる。 十三年十二月一日の者と二箇月遅れの明治四 ことが行はれたのである。 「宗谷」(艦長鈴木貫太郎)と同 少尉候補生の指導官は山本五十六であり、 通常、海軍兵学校の卒業生は少尉候 おそらくこの先もこの差が影響していつ 少尉任官が明治四 その結果、三十七 長期の乗艦実習 尚この航海時 海兵三十七期 「阿蘇」(艦長 ここである 補 生と

といふ書を古今書院から出版してゐる。 る。その後中佐となり、この間に『海圖の てゐる。同年少佐に任官、 大正十年には砕氷艦「大泊」 長、さうして軍令部出仕の水路部部員に転ず 水上機母艦 長、その後防護巡 戦艦「香取」 艦長心得に上つ 航海長、 航海 話

給油艦「 さ」と呼称してゐたさうである。 七年十一月監督官交代によつて軍籍を退役し 嶽山丸」監督官に任じて再び船に乗り、 月充員召集によつて特設運送船(雑役船)「御 れるが、大東亞戦争開戦後の昭和十六年十二 二月測量艦「大和」艦長に就任、 た模様である。尚海軍では「だいゐ」「だい つた。以後待命、予備役となつたものと思は **三艦除籍により艦を下り、同日付で大佐とな「月測量艦「大和」艦長に就任、同年十一月** :油艦「洲埼」艦長となつた。 更に昭和九年昭和六年重巡洋艦「古鷹」副長、昭和八年 翌十

臆

であつた。死去の経緯は不明である。 昭 ·和二十年三月二十六日死去。行年六十歳

東

平八郎である。二代目が戦艦「大和」である。 同 初代で、その初代艦長は中佐大佐時代の東郷 0 た海底山脈が同艦に因んで大和堆と名付けら 國生行孝が最後に艦長を務めた「大和」は 消 たのは、 艦が日本海で精密調査した結果、 大和」は機帆船で測量艦として活動した。 息も述べておかねばならない。(続く) 國生には何人かの子息がゐたが、そ 國生の水路部時代のことである。 発見され

戦 前の 中学国語 の教科 書を読む (十三)

年版)所収のものである。 卷四』(現在の中学二年後期) たに加へた。」 仮名は原文通り。 次 折口信夫補訂『新制中等新國文 「次の文章は、 三矢重 読み仮名は、 松編纂 漢字、 (昭和十二 適宜新 送り 野

勝

か、 進んで行けば、 載の下に求むる覺悟で は造作もなく落着してしまふものだ。 來すればするほど面白みがついて來て、 ふ料簡で行くがよい。さうすれば、難事が到 の體がねぢれるなら、ねぢつて見よ。」とい 方針を立て決然たる自信によつて、 事業の成就する前に、はや根氣が盡きて疲れ でも出來るまでやり通す。 もういかぬ。若し一度で出來なければ、何度 も大膽にかゝらなければいかぬ。どうしよう てしまふから、大事が出來ぬのだ。 世に處するには、どんな難 してはいけぬ。「さあ、何でも來い。 かうしようかと躊躇するやうになつては JII 兎角世間の人は、 事に出會つても 知さ確子を千 物事 何で おれ

12

膽を吐露しあふほ

て居た人の中に

も互

がか

赤心の貫徹する時機

何時し

これまで敵視

そこに行くと、 では到底 の 貶を氣に 品 知 K 己 たる 仕方がない。 が 出 するやう 世 來 西鄉南 るも 間 0 毀



洲などはどれ程大きか 容れたばかりでなく、江戸全市鎮撫の大任ま 分もほと (一感心した。 しまったやうだ。其の度胸の大きいことは自 で一切自分に任せて少しも疑はぬ。昨日まで つたか分らぬ。高輪の一談判で自分の意見を 味方であつたといふことは何處へか忘れて

袴で馬に騎つて、從者を一人連れたのみで出でその談判にやつて來た。當日、自分は羽織 出した唯一本の手紙で、芝、 戸城に攻め入らうとする際に、西郷は自 ると、西郷は庭の方から、古洋服に薩摩風 掛けた。まづ一室へ案内されて暫く待つて居 下駄をはいて、例の熊次郎といふ忠僕を 官軍が品川まで押し寄せて來て、 平氣な顔で出て來た。 田町薩摩屋 今にも 1分が 敷ま

戸百萬の生靈も、 す。」とかういふのだ。西郷のこの一言で江 ありませうが、私は一身にかけて御引受しま 疑念をも挾まない。「色々むづかしい議論も 大事を眼前に控へたものとは思はれなかつ ふことを一々信用してくれ、其の間に一點 た。さて愈々談判になると、西郷は自分の しながら座敷に通つた。 「これは遲刻しまして誠に失禮。」と挨拶を その生命と財産とを保つこ 其の樣子は少しも一 0

とが出 あ た。 ない。さうすると、談判は忽ち破裂だ。 局を達觀する明と大事に處する斷とをもつて 西郷は流石にそんな野暮はいはない。よく大 ある。」とか、色々喧しく責め立てるに違ひ 處々に屯集して居るのに、恭順の實が何處に 行不一致だ。」とか、「澤山の暴徒があの通り とを得たのだ。 いや貴樣のいふ事は自家撞着だ。」とか、「言 來、徳川氏も亦その社 若しこれが他人であつたら、 稷を保つこ 併し

入らぬものの如く、 郷は泰然として、 氣陰々として、 の兵隊がひしくくと詰めかけて居る。 樣子を覗つて居る。薩摩屋敷の近傍には官軍 といふ豪傑連は、 談判がまだ始まらないうちから、 物凄い程であつた。 大勢次の間に來て、竊かに あたりの光景は少しも眼に 談判を終へてから、 桐野など 然るに西 實に殺 自分

と、近傍の街々に屯 を門の外まで見送つ 自分が門を出る

集して居た兵隊はど 來たが、 つと一時に押寄せて 自分が西郷

A.

った。 るのを見て、 に送られて立つて居 しく 捧 銃の敬禮を行 一同恭

郷が自分に對して幕 12 感心したのは、 の時、 自 一分が殊 西

2.4.4

薩摩屋敷の會見

固より少しもなかつた。 氣膽の大きいことに至つては、絕倫といふべ 事柄は自分の方が上で、外國の事情などは却 はゆる天空海濶で、見識ぶるなどいふことは なかつたことだ。その度量の大きいことはい にも始終座を正して、手を膝の上に載せ、 府の重臣たるだけの敬禮を失はず、 つて自分が話して聞かせた位だつたが、その しも敗軍の將を遇するといふやうな風が見え 議論も何もあつたものではなかつた。 知識の點に於ては或 談判の 小 時

(氷川清話) —

(原註) 名は安芳(ヤスヨシ)。 舊幕臣。

勝海舟 卿。 年七十七。 樞密顧問官。 伯爵。明治三十二年薨。 海軍

西鄉南洲 議。 行政区として旧麻布區、 区となった)。 東京市芝區高輪にありし薩摩屋敷を指 (編集者注 陸軍大將。 名は隆盛。 芝區は昭和二十二年新たな 明治十年殁、年五十一。 明治維新の元勳。 赤坂區と合併し港 前參

品 JII 現在の品川駅周辺は港区)。 東京市品川区。 東海道 口。 (編集者注

明治十年、城山に討死す。 名は利秋。鹿兒島の人。西南役の勇將

台湾総統李登輝氏帰

た李登輝氏が、 九十七歳。 元台湾総統で、 日台交流教育会(日本教師会分派 七月三十日他界されました。 台湾民主化の指導者であっ

> 御冥福をお祈り申し上げます。 の台湾訪問の際には、李登輝先生との面会が ひ、 直接お話をさせて頂きました。 (佐藤記) 心より

日本教師会教育研究大会につい て

が、武漢発ウイルスによる社会混乱の為、 る予定です。原稿締切は八月末です。 要「日本の教育」は代替論集として発行され 和三年十二月に延期になりました。なお、 本年度の大会は今年十二月の予定でした 紀 令

お願い

、会費納入

年額 口座 二千円

名義 店番号 743 佐藤健二 「みずほ銀行」港北ニュータウン支店 普通預金 1330150

一、原稿募集

お待ちしています。 「東京の教育」への会員の皆様 のご 投 、稿を

こともできます。 しこれより長いものは数次に分けて掲載する 字数は三千字程度迄でお願いします。

さい。また、写真や図版はご相談ください。 の送り先は次の通りです。 仮名遣いは古典現代いづれかに統一して下 送り先は題字下にあります。 また、メー

事務局アドレス(佐藤)

komasato@juno.ocn.ne.jp